

BRITA

BRITA CUBE COOL | 5.3 L

가정용 정수기 | ウォーターサーバー | 瞬熱智能溫控冰溫熱 UVC 滅菌開飲機



EN INSTRUCTION MANUAL

KR 사용자 매뉴얼

3

JP 取扱説明書

38

20

ZH 使用說明書

56

1 安全上のご注意



ご使用前に、必ず安全上の注意事項をよくお読みください。この取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する際には必ずこの取扱説明書もお渡しください。取扱説明書の指示に従わない場合、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

この製品は、ご家庭用およびそれに類する用途を目的としています。例えば、店舗やオフィスなどのスタッフ用キッチン、ホテルなどの宿泊施設、その他の住宅環境で使用されることを想定しています。商業用途での使用は避けてください。

必ずお読みください

この製品は、直射日光が当たらず風の影響を受けにくい、安定した平らな場所に設置してください。また、他の熱源から離して設置してください。ブリタのマクストラプロ浄水カートリッジは直射日光を避け、涼しく乾燥した暗所に保管してください。未使用のカートリッジは、使用する直前まで元の包装のまま保管してください。お手入れは、必ず「8. メンテナンス」のセクションの指示に従って行ってください。

ブリタのマクストラプロ浄水カートリッジは、品質維持および衛生管理のために複数の処理が施されています。そのため、結露によりカートリッジが湿っている場合があります。また、ごく少量の銀が水中に放出される場合があります。これは世界保健機関 (WHO) の推奨基準に沿ったものです。

カリウムの摂取に注意が必要な方へ：カートリッジ使用初期には、水中のカリウム含有量が一時的にわずかに上昇することがありますが、これは無害です。(例：ブリタでろ過した水1リットルに含まれるカリウム量は、リンゴ1個分よりも少量です。)腎臓疾患をお持ちの方や、特別な低カリウム食を指示されている方は、ブリタのカートリッジを使用する前に医師に相談してください。

活性炭の微粒子について

ブリタの活性炭は自然なばらつきが生じる場合があります。ろ過した水に活性炭の微粒子が見られる場合は、微粒子が見えなくなるまでカートリッジを水ですすいでください。これらの微粒子は、摂取した場合でも体内に吸収されず、そのまま排出されるため、健康を害するものではありません。

ろ過した水は冷暗所に保管し、24時間以内に使用してください。お住まいの地域の自治体や保健所から水道水を煮沸するよう要請があった場合は、ブリタの水にもその要請が適用されます。基本ルール、「まずろ過し、その後ろ沸騰させる」ことです。要請が取り消されたら、本体を徹底的に洗浄し、新しいカートリッジに交換してください。

特定のお客様 (免疫不全の方や乳児など) は、一般的に水道水の煮沸が推奨されています。

また、長期間カートリッジを使用しない場合は、カートリッジを取り外し、給水タンクの水を空にしてからカートリッジを水受け部に緩めに置いてください。

以下のセクションでは、正しく使用していても発生する可能性のあるリスクについてご説明します。

警告



感電による重大な危険：電気部品に触れると、感電により生命の危険が生じる可能性があります。絶縁部分や各部品の損傷は命に関わる重大な事故につながるため、十分に注意してください。絶縁材が損傷した場合は、ただちに電源を切り、修理を依頼してください。ヒューズを迂回したり、取り外したりしないでください。製品を水に完全に浸さないでください。

ショートのリスクを防ぐため、電気部品は湿気から遠ざけてください。コネクタ一部

分に水がかからないように注意してください。電源プラグを抜く際は、必ず電源コードではなく電源プラグ本体を持ち電源コードを引っ張らないでください。濡れた手で電源プラグを触らないでください。また、電源コードが熱源、湿気、油、鋭利な物や角ばった部分などに触れないように配線してください。電源コードを挟んだり、ねじったりしないでください。電源コードが損傷した場合は、危険防止のために、必ずメーカー、カスタマーセンター、または同等の資格を有する者によって交換する必要があります。

電源プラグは常に容易に手の届く位置保ち、電源を切れるようにしてください。本体周辺および手の触れる部分は使用中に高温になります。発熱部には触れないよう十分注意してください。本体の周囲には20cm以上の距離を保ち、熱の放散を確保してください。本来の用途を超えた使用や、異なる目的での使用は誤使用とみなされま。誤使用は製品の損傷につながる可能性があります。

お手入れやメンテナンスを行う場合は、あらかじめ電源プラグを抜いてください。また、お手入れ中に電源に接続されていないことをユーザーが確認できるようにしてください。(8. 本体と部品のお手入れ参照)。

この製品には、定格動作残留電流が30mA以下の漏電遮断器(RCD)を通じて電源を供給してください。この製品は、身体機能、感覚的機能、または認知機能が低下している方(お子様を含む)、使用経験や知識が不足している方のご使用を想定していません。ただし、安全な使用方法について責任者の監督や指導を受けた場合は、この限りではありません。

8歳以上のお子様については、安全な使用方法について指導を受け、この製品の危険性を理解している場合に限りご使用いただけます。お子様には、お手入れやメンテナンスを行わせないでください。ただし、8歳以上かつ指導を受けている場合はこの限りではありません。本体と電源コードは、8歳未満のお子様の手の届かない場所に保管してください。お子様がこの製品で

遊んだり、やけどを負ったりしないよう、必ず監視してください。

この製品はUV-Cランプを内蔵しています。

警告



本体から取り外した状態で、UV-Cランプを作動させないでください。本来の用途以外での使用や、本体の損傷により、有害なUV-C波が漏れる恐れがあります。UV-C波は、微量であっても目や皮膚に悪影響を及ぼす可能性があります。破損が明らかな場合は使用しないでください。UV-Cランプは交換しないでください。

危険

高温の水と蒸気による危険:45°C以上の温水を注ぐ際は十分に注意してください。

出水口の下に、手や身体の一部を置かないようにしてください。

通気口や、設置スペースの通気口をふさがないようにしてください。

メーカーが推奨する方法以外で、機械的な装置やその他の手段を用いて霜取りプロセスを早めないでください。

冷却回路を損傷しないよう注意してください。

可燃性エアゾール缶などの引火・爆発の恐れがあるものを、製品内に保管しないでください。

製品の背面に、延長コードやタップ式のコンセント、モバイルバッテリーなどの持ち運び可能な電源を置かないでください。

2 本文中の表示・図記号について



危険! 可燃物。火災の恐れがあります。



危険! 高温の蒸気によるやけどの危険があります。



注意! けがや物的損害のリスクがあります。



EU基準 (CEマーキング) の要件を満たしています。



取扱説明書をよくお読みいただき今後のために保管しておいてください。

3 ウォーターサーバー仕様

型名 WS2.0W, WS2.0B

給水圧力	0 - 0.5MPa
定格電力	150 W
加熱電力	1500 W
定格電圧 / 周波数	100 V / 50 / 60Hz
使用可能水温	5~38°C
給水源	水道水
電力モード	9.5W~1600W
スタンバイモード	2W
給水タンク容量	4.3L
水受け部容量	1.8L
動作温度	4~43°C
冷媒物質	R600a (イソブタン, C4H10), 18g
最大内部圧力	0.1Mpa

カートリッジ仕様

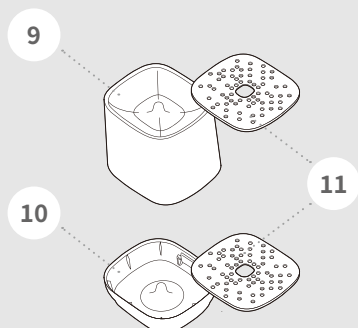
(家庭用品品質表法に基づく表示、ポット・ピッチャー形浄水器試験方法による)

材料の種類	ポリプロピレン、ポリエチレンテレフタレート
ろ材の種類	活性炭、イオン交換樹脂
ろ過流量	0.23L/分
浄水能力	
遊離残留塩素	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
溶解性鉛	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
総トリハロメタン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
2-MIB(かび臭)	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
CAT	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
テトラクロロエチレン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
トリクロロエチレン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
クロロホルム	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
ブロモジクロロメタン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
ジブロモクロロメタン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
ブロモホルム	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
ジェオスミン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
フェノール類	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
ベンゼン	(総ろ過水量150L、除去率880%、JIS S3201試験結果)
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(総ろ過水量150L、除去率80%、JIS S3201試験結果)
PFOS及びPFOA	(総ろ過水量150L、除去率80%、JWPAS B.210 試験結果)
カートリッジの交換目安	4週間(1日5.3L使用の場合)

使用上の注意

- 水道水の飲用基準に適合した水でご使用ください。
- ろ材の取換期間の目安は、使用水量、水質により異なります。
- 給水タンクには温水を入れないでください。
- ろ過した水はくみ置きしないで24時間以内にお使いください。
- 給水タンク部分は定期的に洗浄してください。
- 養魚用などには使用しないでください。

4 製品の構成部品



1 フタ

2 ブリタマクストラプロ浄水カートリッジ

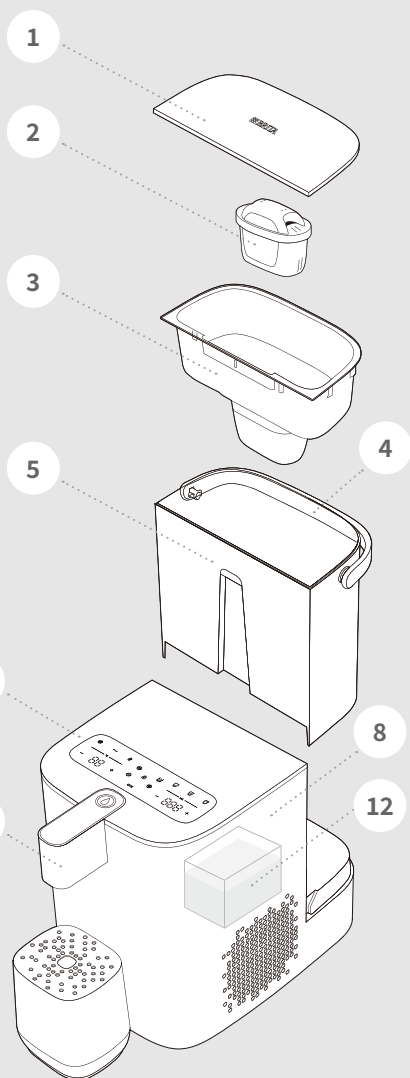
3 水受け部

4 取っ手

5 給水タンク

6 タッチディスプレイ

7 出水口



8 ベース

9 トレイ(大)

10 トレイ(小)

11 トレイ用プレート

12 内部冷水タンク、1L

初めてお使いになる際のご注意

梱包を開封し、すべての部品を取り出してください。

使用前に各部品が揃っているか必ず確認してください。万一、不備や部品の破損があった場合は、そのまま使用せずに、ブリタカスターセンターまでご連絡ください。

適切な動作と安全性を確保するために、平らで安定した場所に設置してください。クリーニングは、「8.お手入れ」に記載の通り行ってください。

初めて使用する前に、製品を約3時間直立した状態で置いてください。輸送中に直立していなかった場合、冷却システムが破損する恐れがあります。

タッチディスプレイと機能



タッチディスプレイ

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 温度 - | 11 常温水 |
| 2 温度表示 | 12 冷水 |
| 3 温度 + | 出水 |
| 4 出水量 - | チャイルドロック |
| 5 出水量 / エラーコード | 空タンク |
| 6 出水量 + | カートリッジ交換 |
| 7 多量 | 内部チューブのクリーニング |
| 8 中量 | 冷水タンクのクリーニング |
| 9 少量 | UVCインジケーター |
| 10 熱湯 | |

6 温度設定

(5°C, 常温, 45°C, 70°C, 85°C, 95°C)

1  温度を下げる

または

3  温度を上げる

事前設定ボタン


12  冷水: 5°C

11  常温

10  熱湯: 95°C

出水量設定

(150/250/350/450/550/650/750/900 ml)


4  出水量を減らす

または

6  出水量を増やす

事前設定ボタン

9  少量: 150ml

8  中量: 350ml

7  多量: 900ml

出水操作

 出水ボタンは、選択した水の温度を示すために、異なる色で点灯します。

青: 5°C

白: 常温, 45°C

赤: 70°C, 85°C, 95°C

出水は、タッチディスプレイのいずれかのボタンを押すことで、手動で停止することができます。

実際の出水温度は、給水タンク内の水温により変動する場合があります。

初期設定



電源を入れる

本体の電源プラグを適切なコンセントに差し込んでください(詳細は「3. ウォーターサーバー仕様」を参照)。背面の電源スイッチを押して電源を入れます。ディスプレイが3秒間点滅した後、スタンバイモードに切り替わります(チャイルドロックのマークと空タンクマークが点灯し、冷水ボタンと自動クリーニングボタンが点滅します。)

ブリタ マクストラプロ浄水カートリッジ

1. 準備

清潔な給水タンクに水道水を入れます。ブリタ マクストラプロ浄水カートリッジを水道水に浸し、軽く振って余分な空気を取り除きます。カートリッジを取り外し、給水タンク内の水を捨ててください。

2. 取り付け

水受け部を給水タンクの中にセットし、水受け部の中にカートリッジをしっかりと差し込みます。水が出ない場合は、カートリッジをさらに下に押し込んでください。

3. タンクへの給水

水受け部に水道水を注ぎます。使用できるのは、お住いの地域の自治体の浄水場から供給される水道水、飲料水としての法的要件を満たしている水道水のみです。水受け部に注がれた水は自動的にろ過され、給水タンクに流れ込み、そこから内部へ送られます。

4. カートリッジの使用準備

最適な風味と性能を維持するために、最初の2回分(水受け部2杯分)の水道水をろ過し、飲まずに捨ててください。環境配慮のため、ブリタではこのろ過した水を植物への水やりに活用することを推奨しています。



チャイルドロック

チャイルドロックボタンを2秒間押し続けて、ロックを解除します。チャイルドロックマークが消え、出水量、温度、出水ボタンが点灯します。

7 使用開始

1. 自動クリーニングプログラムを実行する：
初めて使用する前に、ディスプレイに内部チューブクリーニングボタンと冷水タンククリーニングボタンが点滅します。自動洗浄プログラムは「8:お手入れ.」のセクションに従って実行してください。

2. 温度と量を設定する：
事前設定ボタンまたは+/-ボタンを使用して、温度と量をお好みに調整します。詳細については「6: タッチディスプレイと機能」のセクションを参照してください。
注意: タッチディスプレイは常に最後に使用した時の設定を表示します。

3. 出水：
出水ボタンを押して、お飲み物をお楽しみください。

注意：
製品の最適な性能を確保し、カートリッジ交換やクリーニングプログラムなどの機能を正常に動作させるために、ブリタは製品を常に電源を入れた状態に保つことを推奨します。長時間使用しない場合には、冷却システムをオフにすることや、タイマーを設定することも可能です。詳細については、取扱説明書の該当セクションを参照してください。

UV-Cボタン



UV-Cボタンは、UV-Cランプが作動している時にゆっくり点滅します。このボタンは、出水時やクリーニングプログラムが実行されている間、点滅し続けます。

空タンクボタン



水位が低い時にボタンが点灯します。水量が100mlまで低下すると出水が停止しますが、冷水は最大1リットルまで出水可能です。給水タンクが取り外されている場合や、正しく取り付けられていない場合、ボタンが点滅します。

冷水ボタン

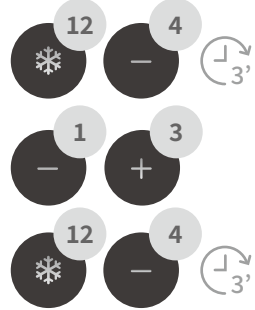


ボタンが点滅している時は（冷水が選択されている場合）、冷却システムが稼働中であり、冷水の供給ができないことを示します。また、スタンバイモードにある間も、ボタンは点滅し続けます。水が、選択した温度に達すると、ボタンが点灯し、冷水の提供が可能になります。

冷水温度の事前設定

冷水の初期設定温度は5°Cに設定されています。これを10°Cに変更するには、以下の手順を実行してください。

- 1 冷水ボタンと出水量「-」ボタンを3秒間押し続けると、ディスプレイに現在の温度が表示されます。
- 2 温度「-」または温度「+」ボタンを押すと、5°Cまたは10°Cのどちらかを選べます。
- 3 冷水ボタンと出水量「-」ボタンを3秒間押し続けて、設定を確認します。



冷却システムのオン/オフ

長期間の設定

冷却システムを長期間使用しない場合は、冷却システムをオフにし、冷水タンクを空にすることをお勧めします。



チャイルドロックが解除されていることを確認してください。冷水ボタンと温度「-」ボタンを3秒間押し続けて、冷却システムを完全にオフにします。出水ボタンが青く点滅し始めます。出水ボタンを押して、内部の冷水タンクを空にしてください。出水口の下に十分な大きさの容器(1L以上)を置いてください。

冷却システムを再びオンにするには、事前設定ボタン「熱湯」と温度「+」ボタンを3秒間押し続けてください。

冷却システムが24時間以上オフになっていた場合、再度オンにすると、ディスプレイに冷水タンククリーニングボタンが点滅します。冷水タンクのクリーニングを実行するには、「8.お手入れ」セクションに記載されている手順に従ってください。

7

定期的な設定
 冷却システムが自動的にオンとオフになる
 タイマーを設定することができます。



時間設定モードに入る:チャイルドロック
 を解除してください。冷水ボタンと温度「+」
 ボタンを3秒間押し続けてください。
 冷却システムをオフにする時間を設定す
 る:ディスプレイに「オフモード」(デフォルト
 設定)が表示され、冷却システムのオフ時
 間を設定する必要があることを示します。



オフにする時間を選択する:温度表示に0
 ~23が表示され、現在の時間から冷却シ
 ステムをオフにしたい時間までの時間を
 計算します。温度「-」または「+」ボタ
 ンを使って、希望する時間を選択します。



冷却システムをオンにする時間を設定す
 る:出水量「-」または「+」ボタンを押して「
 オン」モードを選択し、冷却システムをオン
 にしたい時間を設定します。



オンにする時間を選択する:現在の時間か
 ら冷却システムをオンにしたい時間を、温
 度「-」または「+」ボタンで入力します。



設定を保存する:
 出水ボタンを押して設定を保存します。

例:現在の時間が20:00で、冷却システム
 を22:00にオフにし、7:00に再度オンに
 したい場合、次の手順を実行します:

1. 上記の手順に従って時間設定モードに
 入ります。「オフモード」がディスプレイの
 出水量側に表示されます。
2. 温度「+」ボタンを使って「2」(22:00が現
 在時刻の「2」時間後のため)を入力しま
 ず。
3. 出水量「-」/「+」ボタンを使って「オン」モ
 ードを選択します。
4. 温度「-」/「+」ボタンを使って「11」(7:00
 が、現在時刻の「11」時間後のため)を
 入力します。
5. 出水ボタンを押して設定を保存します。



定期的なオン/オフモードを無効にするに
 は、冷水ボタンと最も高い温度ボタンを3
 秒間押し続けてください。確認音が鳴り
 ます。

注意:電源がオフになるか電源プラグが
 抜かれると、タイマーは無効となり、再設
 定が必要になります。

音量設定

ブザー音は、操作が実行されたことをお知らせします。

音量の調整方法:

音量「+」ボタンを3秒間押し続けて、ブザーの音量調整モードに入ります。音量「+」ボ



タンが点滅し始めます。音量「+」ボタンを押して、ミュート、小、大のいずれかを選択します。約10秒後に、設定は自動的に保存されます。

7

メンテナンス

カートリッジ交換



カートリッジの交換時期を自動でお知らせします。指定された使用期間またはカートリッジのろ過容量が上限に達すると、カートリッジ交換のマークが点灯します。

使用開始から21日が経過したとき、または112L分のろ過を行ったときには、このマークが赤く点灯します、これは、交換期限まであと7日または38Lであることを示します。

使用開始から28日が経過したとき、または150L分のろ過を行ったときには、交換マークが赤く点滅します。この場合は、直ちにカートリッジを交換してください。交換手順については「7. 初期設定、ブリタマクストラプロ浄水カートリッジ」の手順に従ってください。



カートリッジを交換した後、カートリッジ交換マークを3秒間押ししてください。ライトが消灯し、カートリッジ交換リマインダーが次の交換に向けて時間と使用量の計測を開始します。

最適な味わいとブリタ Cube Coolの長寿命を保つために、常にブリタマクストラプロ浄水カートリッジの使用を推奨します。

カートリッジ交換ボタンを手動で有効にする方法:カートリッジ交換ボタンが点灯する前に、カートリッジ交換リマインダーをリセットできます。

1. カートリッジを交換します。
2. 本体のロックを解除します。



3. 出水量「-」ボタンと出水量「+」ボタンを同時に3秒間押し続けると、**カートリッジ交換ボタン**が点灯します。



4. カートリッジ交換ボタンを3秒間押しして、設定を完了します。
5. **カートリッジ交換ボタン**が消えます。

8

8 お手入れ

1. 自動セルフクリーニング:

自動セルフクリーニング機能により、製品内部が清潔に保たれます。クリーニングプロセス全体には約2.75Lの水が必要です。クリーニングを開始する前に、給水タンクに十分な水が入っていることを確認してください。また、排水を受けるために、出水口の下に十分な大きさの容器を置いてください。クリーニング中に水がなくなると、機器は一時停止し、給水タンクを補充するように促します。給水タンクが補充されると、クリーニングが再開され、完全に終了するまで続きます。

お手入れを行うタイミング:

- ・初回使用前
- ・90日ごと
- ・電源プラグを抜いた後や、本体の電源をオフにした後



内部チューブクリーニングボタンと、冷水タンククリーニングボタンが赤く点滅し始めた場合、両方のボタンを3秒間押し続けてください。これによりセルフクリーニングのプロセスが開始され、内部チューブのクリーニングが始まります。その際、750mlの水が異なる温度で排出されます。ディスプレイには「750」（出水量の表示側）と表示されます。

 **危険！** 高温の蒸気によるやけど



クリーニング中、内部チューブクリーニングボタンは赤く点滅し続け、出水ボタンが赤く点灯し、UVCインジケーターがゆっくりと点滅します。クリーニングが完了すると（内部チューブクリーニングボタンの点滅が停止すると）、冷水タンクのクリーニングが自動的に開始されます。



冷水タンククリーニングボタンが赤く点滅し、出水ボタンが青く点灯し、UVCインジケーターが点滅します。ディスプレイの出水量側に排水される水の量「2L」が表示されます。クリーニングが完了すると、クリーニングボタンは点灯しなくなります。次回、お手入れを行うタイミングが自動的に再計算されます。

2. 24時間未使用後の内部チューブクリーニング



熱湯または常温水が24時間以上使用されていない場合、内部チューブクリーニングボタンが赤く点滅します。この場合、温度は自動的に95°C、出水量は350mlに設定されます。ディスプレイの温度表示・出水量表示にこれらの設定が反映されます。内部をクリーニングする場合は、**内部チューブクリーニングボタンを3秒間押し続けてください**。1杯分の水が排出されるので、捨ててください。

3. 冷水タンクのクリーニング

長期間（7日以上）、冷水が使用されていない場合や、冷却システムが長時間オフになっていた後に再度オンにした場合、冷水タンクのクリーニングが必要です。これは、冷水を衛生に保ち、最適な味わいを保つためです。このプロセスでは、2リットルの水が排出されます。



冷水タンククリーニングボタンが赤く点滅した場合、ボタンを3秒間押し続けてクリーニングを開始してください。クリーニングに必要な水量はディスプレイに表示されます（出水量側）。出水口の下に十分な大きさの容器を置いてください。

4. 冷水タンクの手動排水



本体の電源が切れている、またはコンセントが抜かれた状態が24時間以上続く場合（例：長期不在時など）は、冷水タンクを空にしてください。

- 1) 給水タンクを空にする。
- 2) 出水ボタンを10秒間押し続けて、冷水タンクを手動で排水する。
- 3) 電源プラグを抜く。

手動クリーニング機能

手動でのクリーニングの開始方法：

長期間にわたり使用していなかった場合や、最後のクリーニングから3ヶ月未満で製品のクリーニングを行いたい時は、自動クリーニングプログラムを手動で起動することができます。



温度「+」ボタンを3秒間押すと、内部チューブクリーニングボタンと冷水タンククリーニングボタンが点滅し始めます。



両方のボタンを3秒間押し続けると、自動クリーニングプログラムが開始されます。自動クリーニングの詳細については、「8: お手入れ」セクションをご参照ください。

手動でのクリーニングプログラム停止
内部チューブクリーニングの手動停止方法：

24時間以上使用していない場合、衛生管

理の目的で内部チューブのクリーニングボタンが赤く点滅します。

このクリーニングを省略したい時は、常温水または熱湯を任意の水量で排水してください。クリーニングボタンが消えます。

自動クリーニングの手動停止方法：



本体の電源が短時間（24時間未満）切れていた場合（清掃時など）は、事前設定の出水量ボタン「少量」と「多量」を同時に3秒間押し続けることで、自動クリーニングを省略できます。

⚠ 注意：

本体の電源がオフまたはコンセントから長時間（24時間以上）抜かれていた場合、ブリタは「8: お手入れ」に記載されたセルフクリーニングプロセスを実施することを強く推奨します。これにより、製品内部の衛生状態を確保できます。

8 本体と部品のお手入れ

部品（給水タンク、水受け部、ふた、ドリフトレイ、プレート）は、定期的に冷水またはぬるま湯で手洗い洗浄してください。ブリタ Cube Cool の表面は、研磨剤を含まない中性洗剤で洗うことができます。洗浄中に水が本体内部に入らないようご注意ください。



! お手入れを行う前に必ず電源プラグを抜いてください。
手と電源プラグが乾いていることを確認してください。

9 エラーコード

エラーコードは、特定の部品に不具合が発生していることを知らせるものです。エラーコードは、出水量のデジタル表示フィールド(3桁)に表示されます。

コード	不具合の内容	考えられる原因	対処方法
E1	温水パイプラインのポンプの不具合	ポンプがショート回路またはオープン回路になっている。	
E2	冷水パイプラインのポンプの不具合	ポンプがショート回路またはオープン回路になっている。	
E3	冷水タンクへの給水ポンプの不具合	ポンプがショート回路またはオープン回路になっている。	
E4	出水口の温度センサーの不具合	NTC(温度センサー)に問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E5	吸気口の温度センサーの不具合	NTC(温度センサー)に問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E6	冷水タンクの温度センサーの不具合	NTC(温度センサー)に問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E7	環境温度センサーの不具合	NTC(温度センサー)に問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E8	温水パイプラインのUVCモジュールの不具合	UVCモジュールに問題がある、またはLEDが故障しているか、電源プラグが正しく接続されていない。	エラーコードが消えない場合は、プリタカカスタマーセンターへお問い合わせください。
E9	冷水パイプラインのUVCモジュールの不具合	UVCモジュールに問題がある、またはLEDが故障しているか、電源プラグが正しく接続されていない。	
E10	冷水タンクの静的UVCモジュールの不具合	UVCモジュールに問題がある、またはLEDが故障しているか、電源プラグが正しく接続されていない。	
E11	流量センサーの不具合	流量センサーに問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E12	冷水タンクの水位センサーの不具合	水位センサーに問題がある、または電源プラグが正しく接続されていない。	
E13	加熱機能の不具合	加熱ユニットが故障している。	
E14	冷却システムの不具合	コンプレッサーまたは冷却ファンが故障している。	
E16	出水口の過熱防止機能が作動	温水パイプのポンプに欠陥があるか、パイプラインが詰まっている。	本体を再起動し、常温水を給水してください。その後、再度95°Cのお湯を出水してみてください。エラーが続く場合は、プリタカカスタマーセンターへお問い合わせください。
F1	冷却システムの高温からの保護	熱放散に問題があります	吸気口または排気口が塞がっていないか確認し、冷却ファンが正常に動作しているかを確認してください。温度が43°C未満に下がるとエラーはリセットされます。エラーが続く場合は、プリタカカスタマーセンターにお問い合わせください。

10 廃棄/リサイクル



廃棄物電気・電子機器 (WEEE) のための分別廃棄を示す、斜線が入った車輪付きゴミ箱のマークがあります。ブリタ Cube Coolは、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。電気・電子機器の分別収集に関するお住まいの自治体のガイドラインに従ってください。環境や人の健康への悪影響を防ぐため、適切な廃棄にご協力願います。ブリタ Cube Cool及びカートリッジは、お住まいの地域のルールに従って責任を持って廃棄してください。カートリッジは、プラスチックのハウジング

を空けずに、そのままの状態で廃棄してください。包装材やラベルについても、お住まいの地域のルールに従い適切に処分してください。

製品保証

本製品の製品保証については、brita.net でご確認ください。

修理・交換のお申し込みは、以下をご用意のうえ、ブリタカスタマーセンターまでご連絡ください。

- 故障した本製品またはパーツ
 - 購入証明書(販売店名・製品名・購入日が確認できるもの)
- 【ブリタカスタマーセンター】
TEL:0570-001-179 平日10:00~17:00
(土・日・祝日は休み)

ブリタクラブのご案内

ブリタクラブ会員には、次の特典をご用意しています。ぜひご登録ください。

1. 会員様限定キャンペーン&イベント
会員様限定のプレゼント企画やイベント情報をお届けします。
2. ニュースレター配信
新製品、キャンペーン等の情報をいち早くお知らせします。
3. カートリッジ交換時期のお知らせ
交換日を登録すると、次回以降の交換時期をメールでお知らせします

4. 入会・製品登録方法

下記サイトからご入会のうえ、製品登録をしてください。

<https://d.brita.co.jp/>

*個人情報の取り扱いは、弊社ホームページをご確認ください。

*特典内容は予告なく変更する場合があります。

Distributor / Importer

Distributed by | 판매자 | 販売元 | 經銷商:

UK BRITA Water Filter Systems Ltd.

BRITA House, 9 Granville Way,
Bicester,
Oxfordshire, OX26 4JT, UK
BRITACare: 0344 7424800,
info@brita.net

KR (주)브리타 코리아

서울특별시 용산구 서빙고로 17,
10층 (한강로 3가, 센트럴파크타워)
고객센터 전화번호: 080-740-5900
이메일: info-kr@brita.net
보증 기간: 구매일로부터 기본 1년, 제품 등록
시 최대 2년
부품 보유 기간: 제조일로부터 최대 7년

JP BRITA Japan株式会社

〒104-0061
東京都中央区銀座3-15-10 7F



www.brita.net